

イベント	北京五輪壮行イベント…… [2]
インタビュー	森菌美咲・森菌政崇…… [4]
インタビュー	時吉佑一(グランプリ大阪)…… [5]
USオープンに参戦して	重本幸恵、鈴木雅矢子…… [6]
速報	全日本選手権(ホープス・カブ・バンビ)…… [8]
大会報道	平成20年度関東学生選手権大会…… [10]
グラビア特集	平成20年度前期日本リーグ東京大会…… [12]
記録	全国高校選手権大会各都道府県予選記録…… [15]
記録	高校各ブロック大会…… [20]
日本の肖像	押阪忍(キャスター)…… [24]
この人のこの言葉	藤井基男(卓球愛好家)…… [26]
気ままにタイムアウト	佐藤正喜(日産自動車監督)…… [28]
連写・テクニク	王輝(日立化成)…… [29]
大会報道	蓮田はなみずきオープン大会…… [33]
練習のヒント	織部幸治(ITS三鷹代表)…… [34]
中学生の指導	多田進(親愛ムーサスクール代表)…… [36]
マンガ	花丸たつきゅう 高橋達央…… [38]
サウンドテーブルテニス日中交流会報告	酒井弘充…… [53]
カラー特集	平成20年度前期日本リーグ東京大会…… [54]
大会報道	平成20年度関西学生選手権大会…… [56]
大会報道	東海学生選手権大会、東海学生新人大会…… [57]
希望が丘高校中国遠征	石田真太郎…… [58]
語る	村山正毅(茨城県ラージボール部会部長)…… [60]
カメラルポ	エクセレントわかき大会…… [64]
ショップ紹介	TTSタカハシ(兵庫県)…… [65]
ジュニア教室案内	山中教子ジュニア教室…… [67]
ジュニアタヒチ大会…… [23]	みんなのコーナー…… [52]
ピンポン東西南北…… [39]	編集室…… [52]
第5チャンネル…… [40]	ラージボール記事広告…… [62]
各地レポート…… [42]	ニッタク講習会…… [66]
ラージボール大会…… [49]	

Message

今月号の「もっと楽敵に卓球」と「アープでラージボール」は、お休み——。

6月に平塚市で全国ラージボール大会が開催され出場した。男子単でふがない試合をしてしまった。勝ち負けではなく、元気がない試合をしてしまい、応援してくれた仲間たちに迷惑をかけた。終了後、落ち込んだことはもちろんである。

立ち直るきっかけは、6月24日に横浜隼人中・高の取材をした時である。全中2位の小道野結選手のリズミカルな攻撃を見ていたら、サーブ後の「討の位置」と「ラケットの位置」が目に入

った。これだ……。

翌日から時間のある限り、中国選手のDVDを見た。張怡寧、王楠、郭躍、李曉霞。ポイントは、打球前と打球後の討の位置とラケットの位置、それからサーブ後の位置。そして、台との距離と立ち位置であった。

結論を言えば、時間・空間とリズムが意識できるようになった。

戻りを注意される人、あるいは、いつも相手のベースになってしまう人は、「位置」の研究をしてみれば。詳細は「アープでラージボール」のコーナーや講習会等で紹介します。(片野)



表紙
北京五輪代表選手